



1 説明文

- (1)この図は、2019年3月に本町が山形県から「津波災害警戒区域（イエローゾーン）」に指定されるにあたり、津波防災地域づくりに関する法律に基づき、従来の浸水深ではなく基準水位を用いて、山形県沖で最大クラスの津波が発生した場合の本町の浸水状況をシミュレーションで予測し、その水深を表示した図面です。
 ※浸水深、基準水位については、凡例を参照ください。
- (2)地震の規模、震源地、震源の深さ、海面の状況等により、津波到着区域や水深が想定される浸水区域、基準水位と異なる場合があります。実際に津波が発生した際は、安全確保と情報収集を行いながら、速やかに高台への避難をお願いします。

2 山形県が想定する山形県沖の最大クラスの地震規模

マグニチュード7.8 県沿岸部最大震度6強(山形県津波浸水想定・被害想定調査より)

3 遊佐町の海岸線上の津波最高水位と津波到達時間

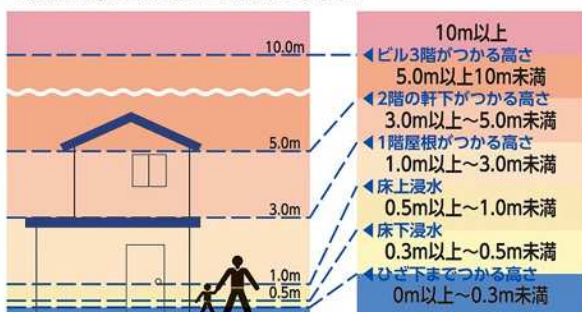
①地区名	②津波最高水位(m)※1	③+20cmの津波到達時間(分)※2
比子	9.9	9
菅里	9.6	9
吹浦	11.2	9
鳥崎	11.9	9
女鹿	10.7	9

※1 基準水位による最高水位

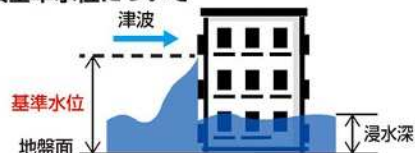
※2 「山形県津波浸水想定・被害想定調査」より、津波断層モデルF34を震源とした場合

津波浸水想定 凡例

津波が到達した場合の津波基準水位



津波基準水位について



基準水位は、津波の浸水予測に基づく浸水深(浸水した場合の地盤面からの高さ)に、建築物等への衝突によって生じる津波の水位の上昇分を加えた水位です。津波が発生した場合の避難場所や避難所の有効な高さの基準となるもので、従来使用していた浸水深に比べ、建物等の影響を反映しているため、より実際の津波浸水に近い詳細な水位です。

避難場所・避難所

- 津波避難場所
一時的な避難先として利用できる施設・場所
- 津波避難ビル
一時的な避難先として利用できる施設・場所
- 避難所
避難の長期化にも対応できる施設
- 防災倉庫
非常食等の災害用備蓄品補完場所

地図凡例

- 町界
 - 鉄道
 - 主要幹線道路
 - 日本海沿岸
 - 東北自動車道予定地
- ### 土砂災害凡例
- 土砂災害特別警戒区域(土石流)
 - 土砂災害警戒区域(土石流)
 - 土砂災害特別警戒区域(急傾斜地)
 - 土砂災害警戒区域(急傾斜地)
 - 避難方向

1 女鹿農村公園

羽越本線

女鹿駅

2 龍泉寺

1 : 10,000 (1km=10cm)



